

# ROTARY INTERNATIONAL

# Rotary 松江ロータリー・クラブ 週報

# MATSUE WEEKLY

2019-20年度国際ロータリーのテーマ  
ロータリーは世界をつなぐ

No. 3268

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985  
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: [office@matsue-rotary.jp](mailto:office@matsue-rotary.jp)

## 第3268回例会(令和元年10月16日・水)

### 今週のプログラム

10月16日(水)

「職場訪問 山陰ケーブルビジョン(株)へ」

職業奉仕委員会

### 次週のプログラム

10月30日(水) 会員スピーチ

「健康増進活動について」

住友生命保険 相 松江支社長 木田裕康氏

### 2019年10月の予定

10月16日(水) 職場訪問例会

山陰ケーブルビジョン(株)様訪問  
学園一丁目2-27

10月19日(土)~20日(日)

地区大会

20日(日) 本会議 出雲市民会館 9:30~16:00

記念講演 東国原英夫氏

演題「社会を明るくする決断力」

懇親会 出雲ドーム 17:00~

交通手段 松江4クラブ貸切バス

行き

松江しんじ湖温泉駅 7:50発

JR松江駅南口ユニバーサルホテル横 8:00発

帰り

JR松江駅南口ユニバーサルホテル横 19:30着

松江しんじ湖温泉駅 19:45着

10月23日(水) クラブ定款第8条による休会

### 例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
10月21日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
10月21日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
10月24日(木)	松江東	ホテル一畑
10月28日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
10月29日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
10月31日(木)	米子中央	ANAクラウンホテルプラザ米子1F



本日のエレクトーン 糸川恵美子 さん

## 第3267回例会記録

令和元年10月9日(水・晴れ)

会員数	68名	ビジター	なし
出席者数	41名	メーカー	なし
欠席者数	27名	中村、花尻(米子東)	
出席率	64.06%(出席免除会員含む)	舟越(松江東) 今井、杉山、福島、古瀬(松江しんじ湖)	
前々回補正	93.44%(出席免除会員含む)	景山、川上(水郷祭翌朝清掃) 小林祥、谷口正(BBQ)	
		谷口博(理事会)	

## 会務報告

櫻井会長

ビジター紹介

DBJAmericas Inc. CEO 上定昭仁様

米山奨学生 ドーティーフェエさん紹介

奨学金お渡し

次々年度(2021-22)会長予定者について9月11日  
歴代会長会を開催し、歴代会長の皆様よりご推挙頂  
きましたのは小林祥泰会員です。

当日お願いに上がりご快諾頂き、10月2日理事会に  
おいても承認頂きましたのでお知らせいたします。

原田幹事

本日ロータリーの友10月号配付。

ガバナー事務所より下記 のお願いが来ました。

(10月2日定例理事会承認済み)

九州北部豪雨災害復旧支援義援金

10月10日締め切りの為 今週回します。

台風15号千葉県災害復旧支援義援金

10月25日締め切りの為 今週、来週2回募金箱  
を回す。

ご協力お願いいたします。

10月16日(水)は職場訪問例会で山陰ケーブルビ  
ジョン(株)を訪問します。

当日は昼食を済ませ13時には自家用車、タクシー  
で移動。

本日地区大会登録料請求書配付。

## 委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 井ノ口会員

出席報告

広報委員会

ロータリーの友10月号の紹介

錦織委員長

## スピーチ

「米国から始まる潮流を捉えて」

DBJAmericas Inc. CEO 上定昭仁氏



## ニコニコ箱

46,000 円

櫻井（上定さんを迎えて。お帰りなさい。）  
小林祥（上定さんのニューヨークの話を楽しみに。）  
中村、永通、原田、福田、森岡、井ノ口（上定さんのスピーチに。）  
小林淳（上定さんのメッセージに期待して。）  
川上、紀野、山本（上定さんのスピーチに期待して。）  
矢野（上定さんのスピーチに期待して。NYで御活躍下さい。）  
勝部（上定様のスピーチ楽しみにしています。）

乾（上定さん、先日の新報の記事を拝読しました。）  
小村（上定さん、お久しぶりです。思わず県庁でお会いしてびっくりしました。）  
高梨（上定さん、お帰りなさい。）  
谷口博（上定さんに久しぶりにお会いしましたが早退の為スピーチが聞けず残念です。）  
谷口正（上定さん、お帰りなさい。久しぶりにお会いでき嬉しく思います。ますますのご活躍をお祈りします。）  
錦織（上定さんをお迎えして。テーブルに10/4プラパールの「小泉八雲朗読の調べ」のチラシを置かせて頂きました。これが終わると10月下旬はアメリカ公演です。ニューヨークで上定さんとお会いできることを楽しみにしております。）  
長野（囲碁界に19歳の名人が誕生しました。昨日は仕事そっちのけでライブ配信を見ていました。両者ともに強かった。）  
長野、松井、辻、川内、花尻、高梨（結婚月）  
木村（素敵なお花をありがとうございました。愚妻が大変喜んでおりました。）  
松井、辻（入会月）

ベストメッセージ賞：該当なし  
司会 紀野典彦会場監督

## ひとこと 随想

### 風呂焚きに思う



あまのこういち  
天野浩一

今から20年以上も前のこと。TVに見入る当時小学生の息子に風呂のお湯はりを頼んだ。お湯はりといっても壁付けの給湯スイッチを入れるだけ。手伝いというにはあまりにも簡単な“手伝い”を頼んだつもりであったが、息子の返事に驚いた。「チェッ、面倒くせえ～」と吐き捨てたものだから、父親の逆鱗に触れてしまった。

たまたまTVがいい場面だったのか、虫の居所がよくなかったのか。それにしても「面倒くさい」とは何事だ。そもそもスイッチひとつでお湯はりができることをどう思っているのか。その夜、彼は聞きたくもない父親の子供時代について滔滔と聞かされる羽目となった。風呂焚きの話である。

昔、風呂焚きは子供の仕事だった。学校から帰ると、風呂に水をはって薪を準備する。父親の帰宅時間を見計らって焚口に火を入れ、育てていく。季節風が吹き荒れる冬の風呂焚きは大変だ。煙が逆流して火がなかなか育たず、泣きながら母親に助けを求めたこともしばしば。今から思えば、毎日温かい風呂に入るというのは大変だったのである。

年々風呂焚きのコツを習得し、炎を自在に扱え

るようになると、芋や栗を投入して空腹を満たしたり都合の悪いテストを抹消したりと、応用編も広がった。

風呂焚きは大変ではあったが不便と思ったことはない。任されているという責任があるから「面倒くさい」なんて思ったことも一度もない。大工仕事で疲れて帰ってきた父親から「いい湯だ～」のひと言でもあれば、それはもう嬉しかった。間違いなく風呂焚きで父親とつながっていたし、家族とつながっていた。身も心も温かかった。

仕事柄、「便利で快適な暮らしをクリーンな電気で」をキャッチフレーズに電化住宅を推奨してきたが、風呂焚きを給湯スイッチひとつに変えてしまったことで、便利と引き換えに人として大事なものを学ぶ機会を失っているのではないかと心配になるのである。

その後の我が家は、いっそ薪風呂に改造しようかとも考えたが、結局“便利”な給湯スイッチを続けている。風呂焚き経験のない息子はというと、親の心配をよそに大事なものを学ばずに育ったような気配もなく既に結婚。「面倒くさい」という言葉もあれ以来聞くことはない。

風呂焚きを知らずとも子は育つ、多分に取り越し苦労だったのだろうが、不便から学べることは多い。風呂焚きは間違いなく人間形成にいい、と今でも思っている。

（電気供給）